

# 中央市読書調査結果

2016年度

中央市司書会



## 目 次

1. 調査目的	1
2. 概要	1
3. 対象学年	1
4. 方 法	1
5. 調査場所	1
6. 調査結果	2
7. まとめ	18
8. 調査用紙等	19

## 1. 調査目的

近年、図書館設備をはじめ読書推進運動の社会的な高まりなどによって、子どもたちを取り巻く読書環境は整えられつつある。しかし一方で、子どもの活字離れや不読者増加など、子どもの読書状況は必ずしも好転しているとは限らない現状も報告されている。

中央市では、生涯にわたって読書に親しむまちづくりをめざして「中央市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもたちが読書に関わる様々な機会を提供している。そのような取組の効果を検討し、課題を明確にして、子どもたちの読書環境の充実や読書意欲の向上にむけて読書活動を推進していく資料とするため、中央市司書会では本市の小中学校に通う児童および生徒の読書調査を実施することとした。

この調査は、中央市立図書館と学校図書館とが共同で行うように位置づけ、中央市司書会の研究成果として、「中央市子ども読書活動推進計画（第二次）」の評価判断の一つとする。

## 2. 概要

子どもたちが読書をすることは、「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成13年法律第154号）および国の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（第一次）」（平成14年8月閣議決定）、「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（第二次）」（平成20年3月閣議決定）、「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（第三次）」（平成25年5月閣議決定）、に述べられているとおり、生きる力を身につけていくために不可欠なものである。

それを受けて本市では、毎日新聞社と全国学校図書館協議会が共同で毎年行っている「学校読書調査」を参考にして前身調査「中央市読書調査」（平成20年～平成24年）を行った。5年度にわたり実施してきた成果として、いくつかの課題が明らかとなり、その中で小学4年生から読書離れが進む傾向がつかめた。そこで平成25年度に質問項目を再検討し、平成26年度より「読書に関連する活動」に重点をおいての調査を開始し、今年度は3年目の実施となる。

**3. 対象学年** 市内小中学校に通う小学4年生および6年生、中学2年生

**4. 方 法**

- ①実施期間 : 6月1日（水）から6月13日（月）まで
- ②集 計 : クラスおよび学年の集計は各学校が行い、市内全体の集計は市立図書館が行う。
- ③分析・考察 : 中央市司書会が行う。

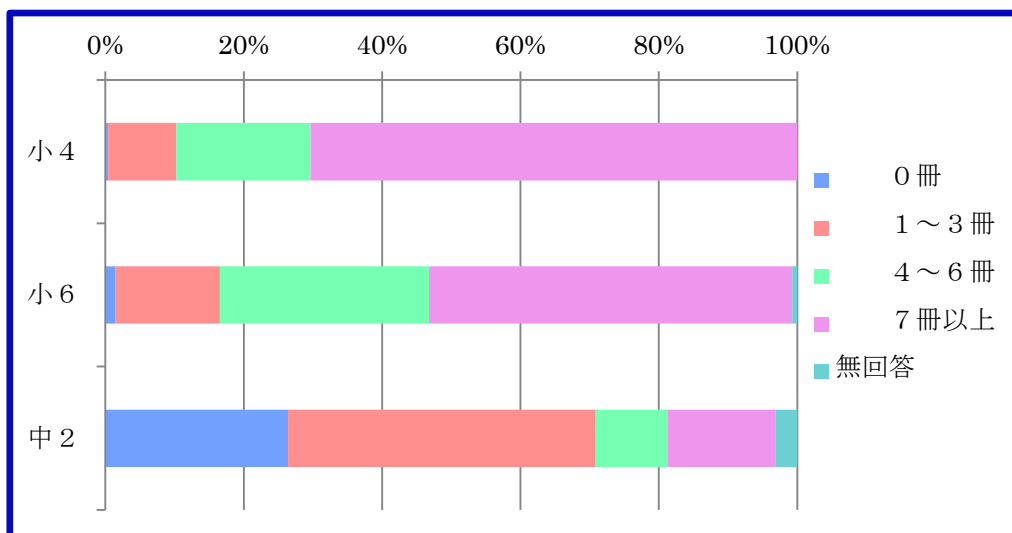
**5. 調査場所** 中央市内小中学校 各教室

## 6. 調査結果

### 《グラフについて》

\*回答者は、小学4年生・253名、小学6年生・278名、中学2年生・316名を対象としています。

問1 5月1ヶ月の読書冊数  
本を何冊ぐらい読みましたか。



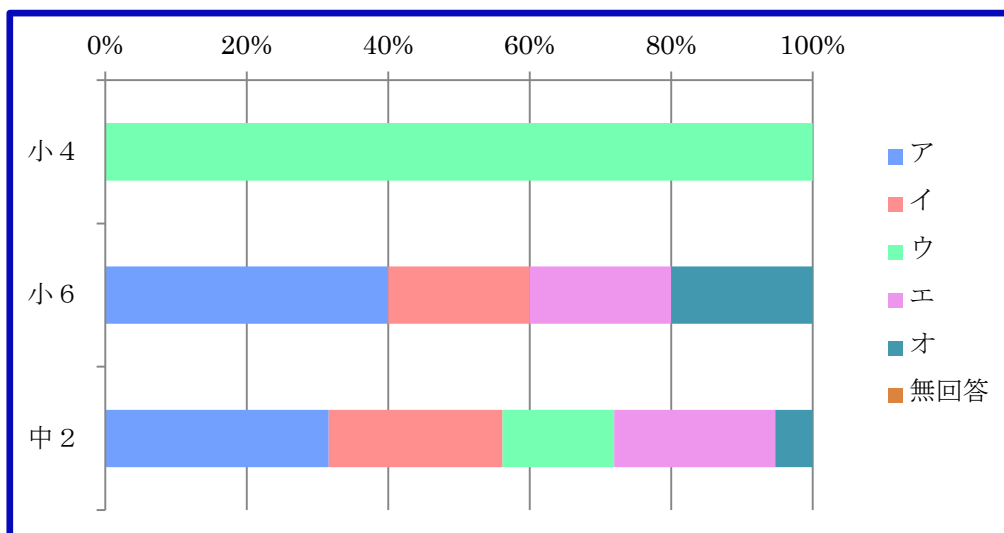
問1	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
0冊	1	0.4%	4	1.4%	38	31.6%
1～3冊	25	9.9%	42	15.1%	168	53.2%
4～6冊	49	19.4%	84	30.2%	39	12.3%
7冊以上	178	70.4%	146	52.5%	59	18.7%
無回答	0	0.0%	2	0.7%	12	3.8%

### ■考察

- ・小学生は、「7冊以上」読んだと回答している割合が最も多く半数以上を占め、不読者は少数である。
  - ・中学生は、「1～3冊」読んだと回答している割合が最も多く半数以上を占めている。それに次ぐ不読者は全体の約3割を占め、小6と比べると急に多くなっている。
- 小学生では、朝の読書や図書の時間などを利用して本を読む時間を確保していることが、不読者が少ない大きな要因ではないかと考えられる。中学校でも、朝の読書や公共図書館と連携しての取り組みなど行っているが、今後も読書をする時間確保の取り組みなど継続して行っていくことが大切だと思われる。

問2 読まなかった理由（複数回答）

「1」の質問で「0冊」と答えた人に質問します。



- ア 習い事や塾、スポ少(中2は部活があるから)
- イ テレビを見たりゲームをしたりするから
- ウ パソコンやスマホでインターネット等をするから
- エ 本を読むのが面倒に感じるから
- オ その他
- 無回答

	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア	0	0.0%	2	40.0%	18	31.6%
イ	0	0.0%	1	20.0%	14	24.6%
ウ	1	100.0%	0	0.0%	9	15.8%
エ	0	0.0%	1	20.0%	13	22.8%
オ	0	0.0%	1	20.0%	3	5.3%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

<その他の回答>

【小学6年生】

まだこの学校に来ていなかったから（6月1日からの転校生）、

【中学2年生】

勉強をしていたから、本が嫌いだから、本を読むことが好きでないから

■考察

- ・小学生の不読者は少数ではあるが、読まなかった理由は児童によって様々である。
- ・中学生の不読の理由も様々ではあるが、「習い事や塾、部活があるから」と回答している割合が最も多く、次いでテレビ、ゲーム、インターネット等の視聴覚資料による理由が多い。また、「本を読むのが面倒に感じるから」という生徒も約2割いる。
- 学校図書館や公共図書館では、児童生徒の読書に対する抵抗感をなくし、読書の楽しみを体感できるような取り組みを行っていく必要がある。
- 学校図書館、公共図書館だけでなく、家庭、地域を巻き込んで、児童生徒が日常的に本を手に取り読書していけるような読書環境づくりや、読書習慣を養っていくことが今後の課題である。

問3 【小学4年生】

〈好きな本・好きなシリーズ〉

	分類9	分類0～8	
好きな本	<p>犬と私の10の約束(2人) パンダ銭湯(2人) はなこ8月7日にひろったねこ(2人) 一期一会恋ほろり。友ほろり。 かわいいこねこをもらってください ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団 ふたりは友だち死んでも友だち ミルクこぼしちゃんだめよ もりのくうちゅうさんぽ せかいいちの名探偵 一期一会信じるキモチ 友だちは 1/2 ゆうれい きみは宙のすべて ルルとララのわくわくクレープ おかしどっかんわらい話 チロヌップのきつね ともだちのまほう ミッキーのクリスマスキャロル つむぎが家族になった日 日本バカ昔ばなし あひるのバーバちゃん いじめ～もう涙はいらない 同じ夢を見ていた スプーン王子のぼうけん おむすびさんちのたうえのひ 王さまと九人のきょうだい 晴れた日は図書館へ行こう 小説ドラゴンクエストVIIエデンの戦士</p>	<p>くまのプーさん 殺人レストラン たからものくらべ エパミナダス ステッチ プリパラ ふたりでまいご おかあさんの木 左手一本のシュート エルマーのぼうけん めがねをかけたら まもるくん 幸せを売る男 二分の一人式 天空の城 ラピュタ ぼくのトイレ おまえうまそうだな うわさの怪談 奇跡の母子犬 ちはやふる じゅげむ ツーステップス まじよひとり どうぶつ 鉄腕アトム エプロンひめ ガラスのうさぎ</p>	<p>よい子への道 モンスター大百科 ピアノはともだち ゆれるしっぽの子犬、きらら ティラノサウルス イヌの大常識 呪いの世界恐怖!都市伝説パート 12 植物図鑑 昆虫図鑑</p> <p>【書名が不確実】 生き物の本 歴史の本 日本地図の本 お化けの本 こわい本</p>
好きなシリーズ	<p>かいけつゾロリ(13人) 名探偵(8人) 一期一会(5人) カゲロウデイズ(4人) オウマガドキ学園(4人) ルルとララ(3人) くまのがっこう(3人) マジックツリーハウス(3人) なんでも魔女商会(2人) 日曜日(2人) レストラン(2人) ほねほねザウルス(2人) ちびまる子ちゃん(2人) なんじゃ丸ひなた丸 パイレーツスクール ダイナソーパニック 黒魔女さんが通る 棕鳩十まるごと動物ものがたり ナツカのおばけ事件簿 ふしぎ駄菓子屋銭天堂 フットボールアカデミー イチゴの村のお話たち 動物と話せる少女リリアーネ のうさぎのおはなしえほん ブラックジャックアニメ版 ちゃおノベルズのいじめ にゃんにゃん探偵団</p>	<p>おさるのジョージ IQ 探偵ムー らくたい魔女 バムとケロ なんでもコアラ ねこのローズ 小説名探偵コナン 放課後の怪談 スターウォーズ 王さま こわい本 戦国姫 わかったさん ズッコケ三人組 怪盗レット いいからいいから デルトラクエスト 暗号クラブ 百川小学校 都会のトム&amp;ソーヤ パセリ伝説 5分後に意外な結末 ワンピース へんてこもり おしりたんてい ジュディーモード にんきもの本</p>	<p>都市伝説(7人) ハムスター研究レポート(4人) 空想科学読本(4人) サバイバル(2人) ファール昆虫記 新花子さんがきた 世界の超ミステリー スヌーピー 人物日本の歴史 センチメンタルサーカス 名探偵コナン理科ファイル 日本・世界の伝記 サッカーがうまくなれる 本の怪談 ディズニーの神様 ドラゴンボール NARUTO はだしのゲン 学研まんがひみつ</p> <p>【シリーズ名が不確定】 スポーツの本 野球のHow to本</p>

【小学6年生】

〈好きな本・好きなシリーズ〉

	分類9	分類0～8	
好きな本	<p>                     グレッグのダメ日記(4人)                      ふしぎ駄菓子屋銭天堂(3人)                      学校クエスト(2)                      千の風になって(2人)                      ぼくの日記読んじゃだめ                      ヘンリーくんとアパラ                      いつのまにか名探偵                      バレンタインキューピッド                      八分音符のプレリュード                      ルドルフとイッパイアッテナ                      鈴とリンのひみつレシピ                      詩集 北原白秋                      おれがあいつであいつがおれで                      なんでも魔女商会                      orange                      フットボールアカデミー                      動物と話せる少女リリアーネ                      世界からボクが消えたなら                      世界から猫が消えたなら                      大盛りワックス虫ポトル                      動物たちのお医者さん                      ぼくのおばあちゃん                      ぼくとあいつのラストラン                      アンナとプロフェッショナル                      君がいてくれるから                      ふたりだけの運動会                      宇宙怪人(少年探偵シリーズ)                      きつねのまいもんや                      クジラ大海をめぐる巨人を追って                      ともだちは、海のにおい                      秘書室に空席なし                      ぼくらの七日間戦争                      りんごかもしれない                      先生宿題忘れました                      チョコレートと青い空                 </p>	<p>                     王様レストラン                      猫の恩返し                      告白予行練習                      赤鬼エティン                      コーチ                      走れ、セナ                      心の森                      ハチ公物語                      小さな小さな海                      図書館戦争                      ゆめのひとつぶ                      ハッピーノート                      パンプキン                      人喰いグルール                      いつでも会える                      おはじきの木                      コッポ村                        らくだい魔女                      秘密のスイーツ                      怪談レストラン                      エルニーニョ学園                      ちびまる子ちゃん                      タイム★ダッシュ                      ドリトル先生                      ワンダー                      獣の奏者                      今昔物語                      チームひとり                      七つの願いごと                      ガラスのうさぎ                      恐怖のおとまり会                      パンダのパン屋                      スプーンおばさん                      妖精のプリンセス                 </p>	<p>                     光とともに(2)                      花子さんがきた(2人)                      名探偵コナン防犯テクニク                      キャンユースピーク甲州弁                      香川真司                      キミが大切                      くふうが楽しいいろいろ焼き菓子                      プランクトン                      バasketボール                      サッカー革命                      ゲゲゲの鬼太郎                      お江                      新島八重                      ディズニーそうじの神様が教えてくれたこと                      伝記 ヤマトタケル                        【書名が不確定】                      ホットケーキ                      車の本                      百人一首に関する本                      日本史の本                 </p>



好きなシリーズ

一期一会(11人)  
マジックツリーハウス(8人)  
ぼくら(8人)  
絶叫学級(6人)  
本の怪談(5人)  
らくたい魔女(5人)  
5分後に意外な結末(4人)  
ハリー・ポッター(4人)  
ルルとララ(4人)  
小説名探偵コナン(3人)  
かいけつゾロリ(3人)  
魔天使マテリアル(3人)  
動物と話せる少女リリアーネ(3人)  
黒魔女さんが通る(3人)  
日曜日(3人)  
グレッグのダメ日記(2人)  
レストラン(2人)  
ゲースバンプス(2人)  
イチゴの村のお話たち(2人)  
ダイナソーパニック(2人)  
ワンピース(2人)  
ちびまる子ちゃん(2人)  
なんでも魔女商会(2人)  
ムジナ探偵局(2人)  
クレヨンしんちゃんのまるわかり  
死神うどんカフェ1号店  
パーシー・ジャクソンとオリンポスの  
怪談オウマガドキ学園  
ちびまる子ちゃん劇場  
ミルキー杉山のあなたも名探偵  
謎解きはディナーのあとで

デルトラクエスト  
カゲロウデイズ  
平成うわさの怪談  
いみちえん  
バムとケロ  
妖界ナビルナ  
はんぴらり  
男子弁当部  
守り人  
屋上ミサイル  
ダレン・シャン  
千本桜  
12才  
ディズニー  
ドラゴンクエスト  
怪盗レッド  
IQ 探偵ムー  
ぞくぞく村  
ヘンリーくん  
ズッコケ三人組  
パーティミアス  
暗号クラブ  
君に届け  
おはなし12か月  
神々  
お願い！フェアリー  
氷の上のプリンセス  
10分で読める物語  
都会のトム&ソーヤ  
はなはなみんみ

学研ひみつ(16名)  
日本・世界の伝記(5)  
サバイバル(4人)  
ひみつ(2)  
戦国武将大百科(2人)  
新・学校の怪談(2人)  
空想科学読本(2人)  
講談社まんが社会見学(2人)  
世界の超ミステリー  
新花子さんがきた  
火の鳥伝記文庫  
ドラえもん科学ワールド  
実験対決  
サイエンスコナン  
はだしのゲン  
しごとば  
名探偵コナン推理ファイル  
学研まんがNEW日本の歴史  
日本の神話  
日本の歴史

【中学2年生】

〈好きな作家〉

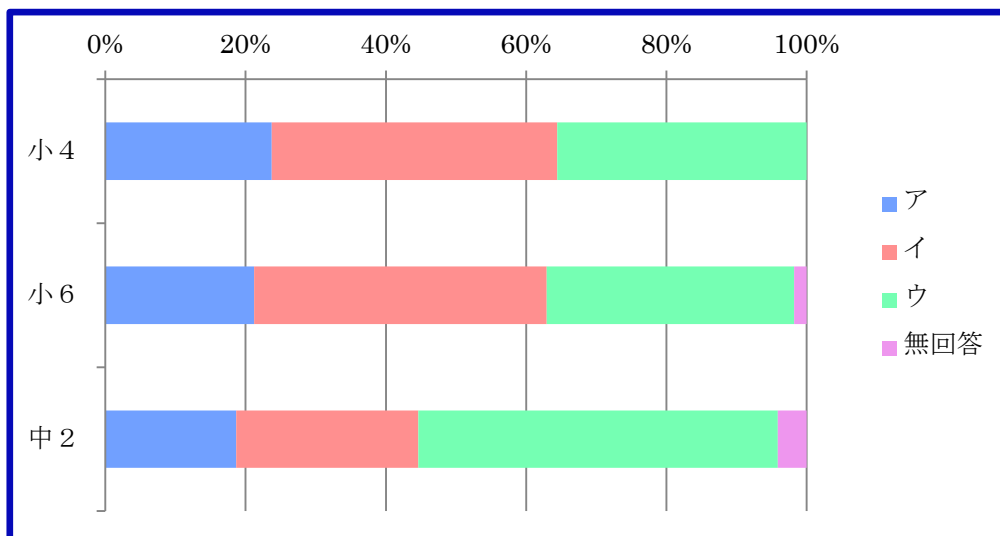
好きな作家	山田悠介(8人)	重松清	又吉直樹
	住野よる(8人)	清水久美子	三浦しをん
	藤谷灯子(3人)	住滝良	美嘉
	伊坂幸太郎(3人)	清少納言	水谷修
	森絵都(3人)	妹尾河童	湊かなえ
	有川浩(2人)	宗田理	南通子
	池井戸潤(2人)	空知英秋	宮沢賢治
	佐藤多佳子(2人)	太宰治	宮部みゆき
	七月隆文(2人)	辻秀一	柳田理科雄
	たかぎなおこ(2人)	恒川光太郎	山崎鳥
	東野圭吾(2人)	手塚治虫	山本純志
	星新一(2人)	辻村深月	米澤穂信
	渡辺和子(2人)	鳥山明	和田竜
	赤川次郎	長月達平	渡辺雄二
	あさのあつこ	中村航	
	上橋菜穂子	夏川草介	アンネ・フランク
	江国香織	西尾維新	コナン・ドイル
	江戸川乱歩	はやみねかおる	シェイクスピア
	岡崎祥久	原ゆたか	ダレン・シャン
	加藤シゲアキ	初野晴	アレクサンドル・デュマ・フィス
	金沢伸明	東川篤哉	J・K・ローリングス
	鎌田洋	ハロルド作石	ヴェルヌ
	香山美子	福田清人	タニヤ・シュテーブナー
	川原礫	藤谷燈子	D・ヘンリー
	岸見一郎古	伏見つかさ	ホーキング博士
	賀史健	べあ姫	L・M・モンゴメリ
	斉藤智裕	星希代子	ロアルド・ダール
	椎名誠	真島ヒロ	

〈好きな本・好きなシリーズ〉

	分類9	分類0～8	
好きな本	ぼくらの7日間戦争(2人) 君の臓物を食べたい(2人) 謎解きはディナーのあとで(2人) 青いそ高校ソフトテニスガールズ 100%ガールズ 一瞬の風になれ グラスホッパー お任せ数学屋さん おねがいフェアリー スイッチを押すとき わたあめ 伝説のエンドーくん 陽だまりの彼女 あの花の名前をぼくたちはまだ知らない ヤキモチの答え はてしない物語 天使のかいかた 左手一本のシュート	君に届け トリガール 1Q84 ダッシュ ハイキュー 団地ともお パズル 王様ゲーム 獣の奏者 進撃の巨人 暗殺教室 植物図鑑 火花 バケモノの子 ふしぎな夢 ゆりちかへ 1リットルの涙	稼いだければ、働くな サッカー選手の本 爆笑テストの珍解答500連発 心理トリック 私が家族について語るなら 14歳 オオカミ少女と黒王子
好きなシリーズ	ソード・アートオンライン(2人) ぼくら(2人) ワンピース(2人) ファオランの冒険 おたずねもの姉妹の探偵修行 やはりおれの青春ラブコメはまちがっている アンティーク FUGA ディズニー ドラゴンクエスト 都会のトム&ソーヤ 告白予行練習	コナン 黒子のバスケ ちはやふる 青鬼 掟上今日子 ハイキュー ハルチカ 物語 十二歳 一期一会 ハリーポッター	空想科学読本(3人) 世界の伝記 吹奏楽あるある ウォーリーを探せ ミッケ

#### 問4 読書に関連する行動

(1) 授業以外で学校図書館を利用しますか。



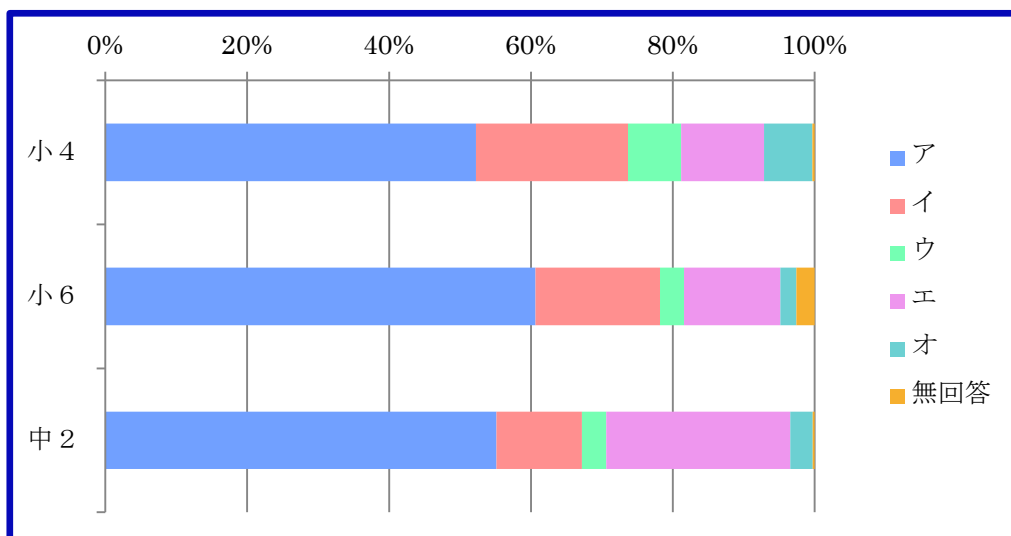
ア よく利用する  
 イ ときどき利用する  
 ウ ほとんど利用しない  
 無回答

問4(1)	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア	60	23.7%	59	21.2%	59	18.7%
イ	103	40.7%	116	41.7%	82	25.9%
ウ	90	35.6%	98	35.3%	162	51.3%
無回答	0	0.0%	5	1.8%	13	4.1%

#### ■考察

- ・全学年を通して、約2割の児童生徒が「よく利用する」と回答している。
  - ・「よく利用する」と「ときどき利用する」と回答している割合は、学年が上がるにつれて減少している。
  - ・「ほとんど利用しない」と回答している割合は、小4、小6のどちらの学年も3.5割、中学生は5割を占める。
- 学校図書館は、児童生徒の一番近くにある情報・文化の発信源である。その役割を果たすためにも学校図書館の利便性をもっとアピールしていく必要がある。
- 休み時間や放課後においても、学校図書館を積極的に利用したいと思えるような魅力的な取り組みも考えていく必要がある。

(2) 学校図書館を利用する目的は何ですか。(複数回答)



- ア 本を読んだり、借りたりするため
- イ 調べものをするため
- ウ 勉強したり、教え合ったりするため
- エ 友だちと情報交換(中2は会話も含む)をしたり、気分転換をしたりするため
- オ その他
- 無回答
- 〈その他の回答〉

問4(2)	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア	161	52.3%	214	60.6%	210	55.1%
イ	66	21.4%	62	17.6%	46	12.1%
ウ	23	7.5%	12	3.4%	13	3.4%
エ	36	11.7%	48	13.6%	99	26.0%
オ	21	6.8%	8	2.3%	12	3.1%
無回答	1	0.3%	9	2.5%	1	0.3%

【小学4年生】

ひまだから (2)、本を読むのが好きだから、同じ本を何回も読みたいから、本がおもしろいから、兄弟にすすめられた本を読むため、シリーズを読んでその続きを早く読みたいから、図書授業のときに本を忘れることがあるから借りに行く、7分類でも借りられるから、委員会、家族読書カードを書くため、借りっぱなし、意味はなし、よくわからない、いつもしない

【小学6年生】

おもしろくて読みたいから (シリーズものなど)、本を読んで楽しむため、おもしろそうな本を探すため、本が好きだから、好きな本を読みたいから、図書館でしか読めないマンガがあるから、(本を) 読み切った、やることがない

【中学2年生】

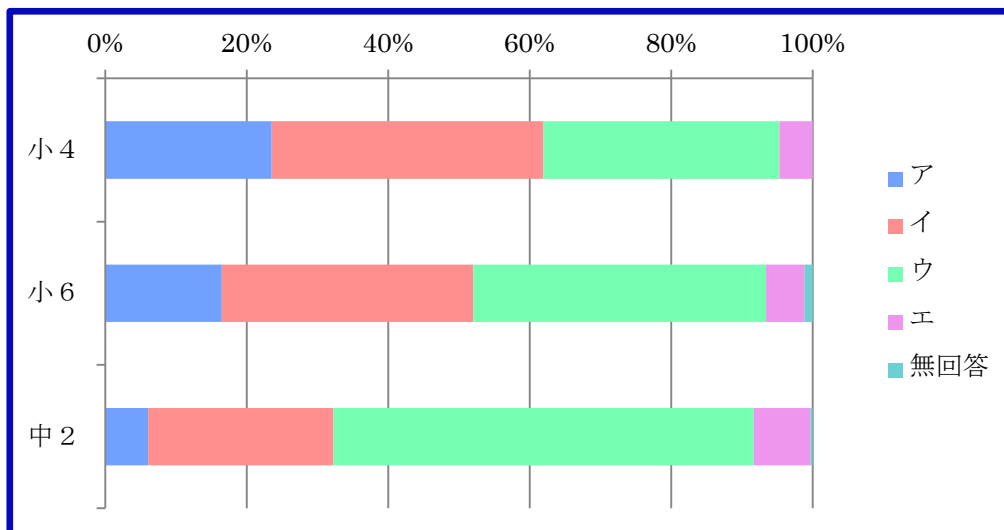
雑誌を読むため、涼しいから、暇だから、利用しない (2)

■考察

- ・全学年を通して、「本を読んだり、借りたりするため」と回答している割合が最も多く半数を超えている。
- ・「調べものをするため」と回答している割合は、学年が上がるにつれて減少している。
- ・中学生は4分の1の生徒が友だちと会話や気分転換のために図書館を利用している。
- ・全学年を通して、「勉強したり教えあったりするため」と回答している割合が少ない。
- ・学校図書館の利用目的が、学年によって違うことがうかがえる。

○より学校図書館を利用してもらうためには、本の貸借機能の充実や読書意欲促進のための取り組み、調べるための図書資料の充実、司書のレファレンス能力の向上、魅力的な図書館環境づくりに力を入れていくことが必要である。

(3) 学校の見学以外で公共図書館を利用しますか。



問4(3)	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア よく利用する	60	22.7%	44	16.1%	19	6.1%
イ ときどき利用する	98	37.1%	97	35.5%	82	26.2%
ウ ほとんど利用しない	85	32.2%	112	41.0%	186	59.4%
エ その他	21	8.0%	17	6.2%	25	8.0%
無回答	0	0.0%	3	1.1%	1	0.3%

〈その他の回答〉

【小学4年生】

週2回、5か月に1回、年1～2回、いかない(6)

【小学6年生】

8月だけたくさん行く、週1回以上、週2回、月1回、月1～3回、3か月に1回、年1回、年2回(3)、パソコンをするため、学校にない本を読むため、ありません、いかない(4)

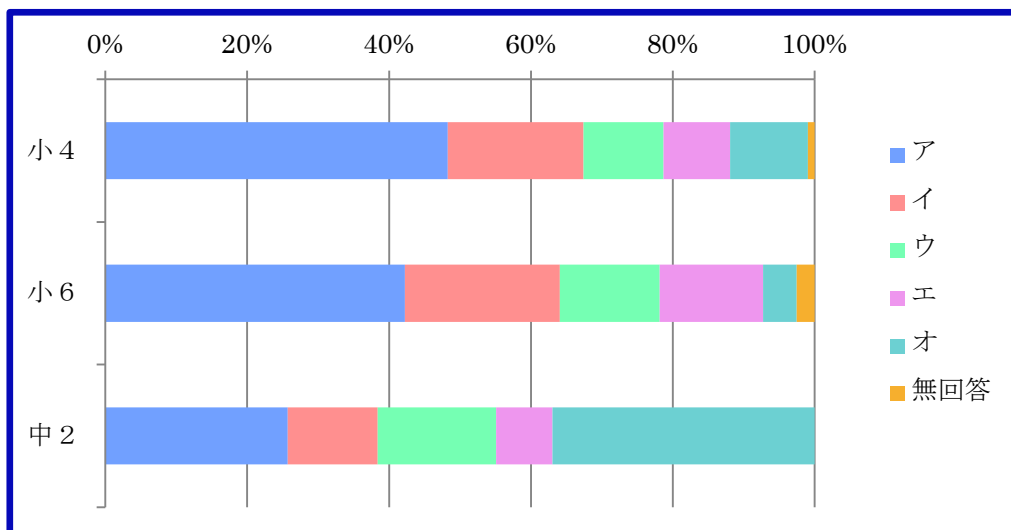
【中学2年生】

年2～3回、学校のものがあるから、利用しない(4)

■考察

- ・「よく利用する」と「ときどき利用する」と回答している割合は、学年が上がるにつれて減少している。
  - ・「ほとんど利用しない」と回答している割合が多く、学年が上がるにつれて増加している。学校図書館に比べ利用頻度が低いことがうかがえる。
- 児童生徒にとって、公共図書館はあまり身近な存在として捉えられていないのではないかと考えられる。公共図書館を身近な存在として捉えてもらえるような学校図書館との連携した指導や取り組みが必要である。

(4) 公共図書館を利用する目的は何ですか。(複数回答)



ア 本を読んだり、借りたりするため

イ 調べものをするため

ウ 勉強したり、教え合ったりするため

エ 友だちと情報交換(中2は会話も含む)をしたり、  
気分転換をしたりするため

オ その他

無回答

<その他の回答>

【小学4年生】

ビデオ・VTRを見るため(2)、休むため、家族読書カードを書くため、折り紙を折るため、利用しない(5)

【小学6年生】

学校の図書室にない本を探すため、返却など、学校にもない本があるから、あそんだり休んだりする、テレビをみる、珍しい本を読むため、利用しない(4)

【中学2年生】

本をかりる、本がたくさんあって分かりやすくまとまっているから、料理や手芸などをしてほしいと思ったから、利用しない

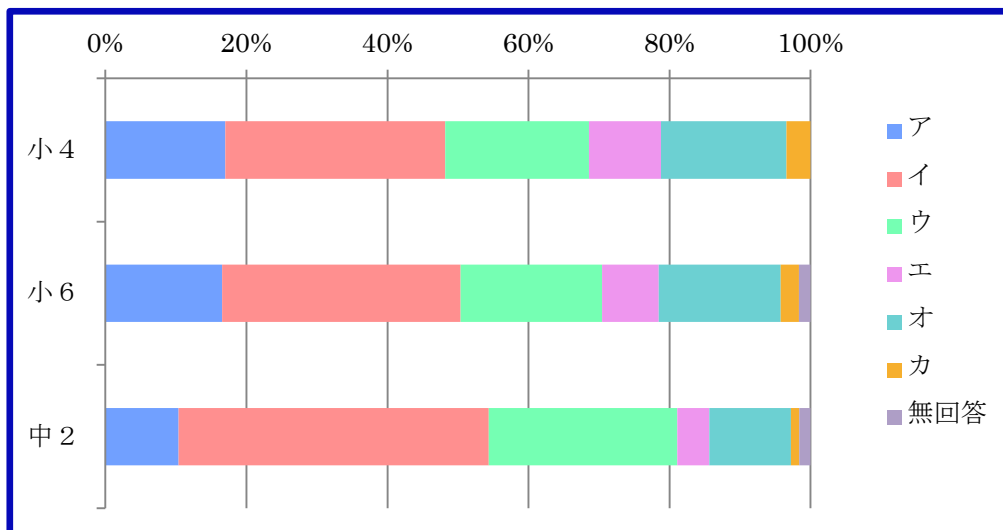
問4(4)	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア	159	49.8%	172	43.0%	71	25.7%
イ	62	19.4%	87	21.8%	35	12.7%
ウ	36	11.3%	56	14.0%	46	16.7%
エ	30	9.4%	58	14.5%	22	8.0%
オ	29	9.1%	17	4.3%	102	37.0%
無回答	3	0.9%	10	2.5%	0	0.0%

■考察

- ・全学年を通し、「本を読んだり、借りたりするため」と回答している割合が学校図書館と同様に多くなっている。
- ・小学生は、「本を読んだり、借りたりするため」と回答している割合が最も多く、次いで「調べものをするため」が多い。
- ・中学生は、小学生と比較すると「本を読んだり、借りたりする」と回答している割合が少ないが、「勉強したり教え合ったりするため」が少し多い。学校図書館と公共図書館を利用目的に合わせて使い分けている様子が見えてくる。また「その他」と回答している割合が多く、利用目的の多様化も見て取れる。

○今後、児童生徒の多様な目的や要求、ニーズに合った資料収集や読書推進活動に力を入れ充実させていくことによって、子どもたちの公共図書館の利用が増大するのではないかと考える。

(5) 本に関することでよくすることは何ですか。(複数回答)



問4(5)	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア 友だちと本の貸し借りをする	65	17.0%	70	16.5%	52	10.4%
イ 本屋さんに行く	119	31.2%	143	33.8%	221	44.0%
ウ テレビや映画で話題になった本を読む	78	20.4%	85	20.1%	134	26.7%
エ 国語の教科書に出てくる本を読む	39	10.2%	34	8.0%	23	4.6%
オ 友だちと本の話をしたり、おすすめの本を教えあったりする	68	17.8%	73	17.3%	58	11.6%
カ その他	13	3.4%	11	2.6%	6	1.2%
無回答	0	0.0%	7	1.7%	8	1.6%

<その他の回答>

【小学4年生】

本を見てイラストを書く、本作りをする、弟に本を読んであげる、兄弟が借りてきた本を読む、面白そうな本をさがす、おもしろそうな本を自分でえらぶ、妹とよく本のかしかりをする、興味のある本を読む

【小学6年生】

家族の読んだ本を読む、面白そうな本を読む、先生におすすめを聞く、何度も読む、しない(2)

【中学2年生】

見ておもしろそうなものやマンガを見る、部活で試してみる、しない

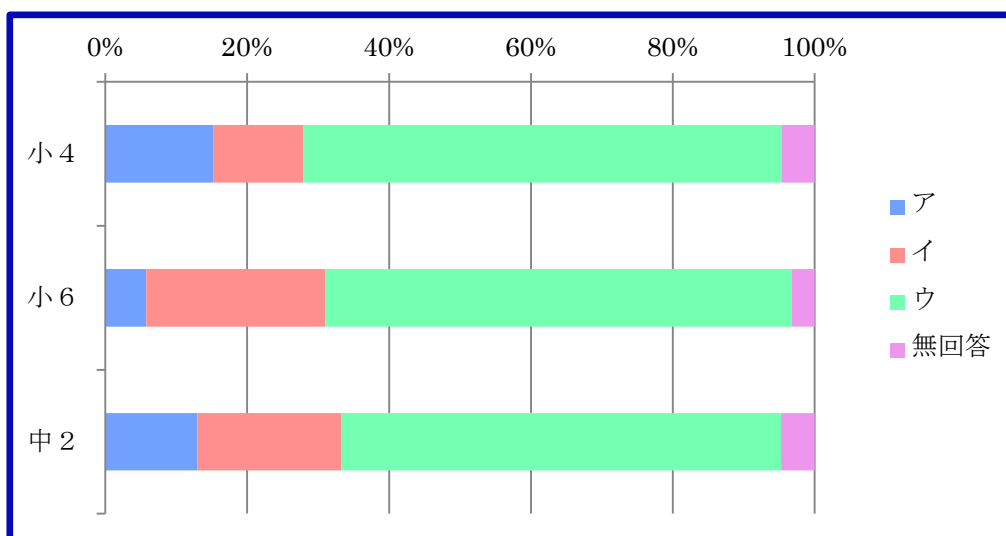
■考察

- ・全学年を通して、「本屋さんに行く」と回答している割合が最も多く、次いで、「テレビや映画で話題になった本を読む」が多く、共に学年が上がるにつれて増加しており、テレビや映画が児童生徒の読書に影響を与えていると考えられる。
- ・次に多い「友だちと本の貸し借りをする」と「友だちと本の話をしたり、おすすめの本を教えあったりする」は、学年が上がるにつれて減少しているが、友達間の本の情報交換が盛んにおこなわれていることがうかがえる。
- ・「国語の教科書に出てくる本を読む」は、小4が最も多く1割程度である。学年が上がるにつれて減少している。



- 近年、テレビ化、映画化されて話題となった原作本や、これからテレビ映画で放送される作品の原作本を読みたいという児童生徒が激増している。この現象から書店やメディアから情報を得て選書していることもうかがえる。
- 「友だちと本の貸し借りをする」と「友だちと本の話をしたり、おすすめの本を教えあったりする」を選んでいることから、本を介した友達との情報交換が盛んに行われていることや、読書や本選びにおいて、お互い大きな影響を及ぼし合っていることがうかがえる。

問5 電子書籍を利用したことがありますか。



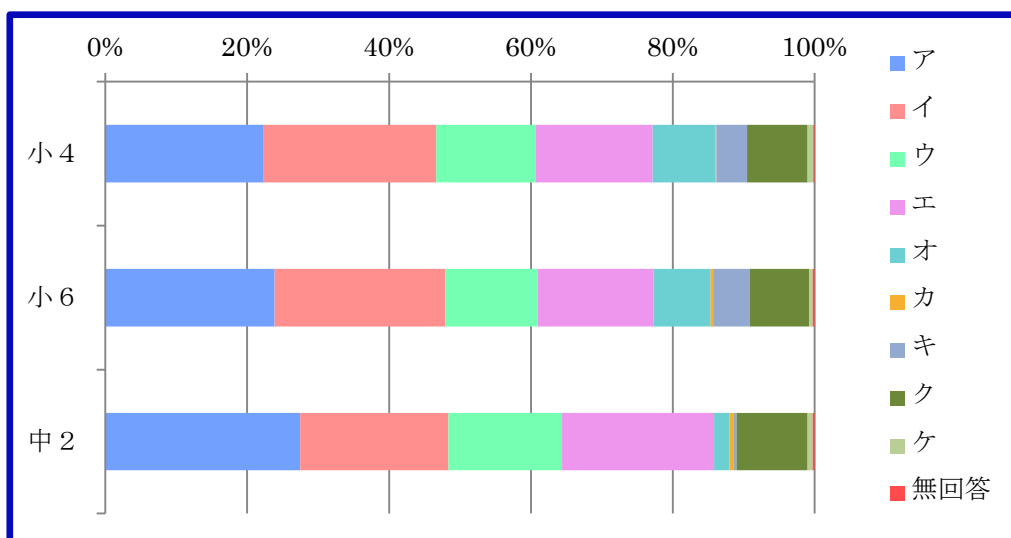
問5	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア よく利用する	42	15.2%	16	5.8%	41	13.0%
イ ときどき利用する	35	12.7%	70	25.3%	64	20.3%
ウ 利用したことがない	186	67.4%	182	65.7%	196	62.0%
無回答	13	4.7%	9	3.2%	15	4.7%

■考察

- ・全学年を通して、約3割程度の児童生徒が「利用したことがある」と回答している。
- ・全体を通して、「利用したことがない」と回答している割合が半数以上いるが、電子書籍に触れる機会は多くなってきていると考えられる。
- インターネット、スマートフォン等の普及により、今後、子どもたちが電子書籍に触れる機会も多くなり、電子書籍自体も増加していくと考えられる。  
そのような現状の中で、司書は、書籍と電子書籍の、それぞれのメリット、デメリットについてよく理解し、それぞれの特徴を生かした利用法を児童生徒に指導していく必要がある。

## 問6 読書後の行動（複数回答）

この1年間で、本を読んで次のようなことをしたことがありますか。



ア その本のシリーズや続編を読んだ

イ 同じ種類の本を読んだ

ウ 同じ作者の本を読んだ

エ 読みたくなった本を図書館や本屋に探しに行った

オ その本について感想や絵を書いた

カ 読書の記録として、本の名前や作者の名前を書いた

キ 友だちや家の人と本について話した

ク 作者や出版社に手紙を書いた

ケ その他

無回答

問6	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア	134	22.3%	190	23.8%	192	27.5%
イ	146	24.3%	192	24.1%	146	20.9%
ウ	84	14.0%	104	13.0%	112	16.0%
エ	99	16.5%	130	16.3%	150	21.5%
オ	53	8.8%	64	8.0%	15	2.1%
カ	1	0.2%	3	0.4%	4	0.6%
キ	26	4.3%	41	5.1%	3	0.4%
ク	51	8.5%	67	8.4%	70	10.0%
ケ	5	0.8%	4	0.5%	5	0.7%
無回答	1	0.2%	2	0.3%	2	0.3%

<その他の回答>

【小学4年生】

同じ本を何回もかりた（2）何回も読み直した

【小学6年生】

本を見てお菓子作りをした、手芸をした、してない

【中学2年生】

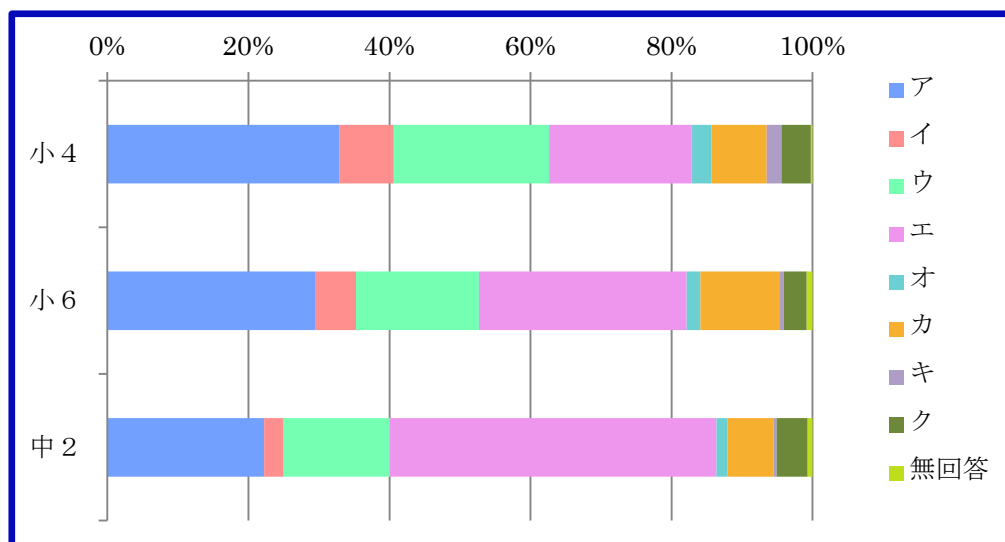
読書後の行動をしていない（3）

### ■考察

- ・全学年を通して、すべての項目に回答があり、様々な読後の活動をしていることがうかがえる。また本を読んで「読みたくなった本を図書館や本屋に探しに行った」と「作者や出版社に手紙を書いた」といった様々な行動に移行している割合も高く、子どもたちの読書行動が単に読書にとどまらず、行動範囲の幅を広げていることもうかがえる。
- ・1冊の本を読んだ後、「その本のシリーズや続編を読んだ」・「同じ種類の本を読んだ」・「同じ作者の本を読んだ」と回答している児童生徒の割合が合わせて6割を超えている。次に読む本の選書に影響を与えるだけでなく、読書の幅も広げている様子がうかがえる。

- 読書後の記録を残したり、友だちや家族と話したりすることで、読書がより深まることも児童生徒に働きかけていく必要がある。

問7 読書に関連する人的環境（複数回答）  
本についてよく話をするのは誰ですか。



問7	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア 父・母	142	32.9%	137	29.5%	96	22.2%
イ 祖父・祖母	33	7.7%	27	5.8%	12	2.8%
ウ 兄弟姉妹	95	22.0%	81	17.4%	65	15.0%
エ 友だち	87	20.2%	137	29.5%	200	46.3%
オ 担任(中2は国語の先生も含む)の先生	12	2.8%	9	1.9%	7	1.6%
カ 図書館の先生	34	7.9%	52	11.2%	28	6.5%
キ 公共図書館の司書	9	2.1%	3	0.6%	2	0.5%
ク その他	18	4.2%	15	3.2%	19	4.4%
無回答	1	0.2%	4	0.9%	3	0.7%

<その他の回答>

【小学4年生】

いとこ（3）、親せき、話さない（7）

【小学6年生】

いとこ、話さない（7）

【中学2年生】

知り合い、他校の部活の子、ネット友達、話さない（3）

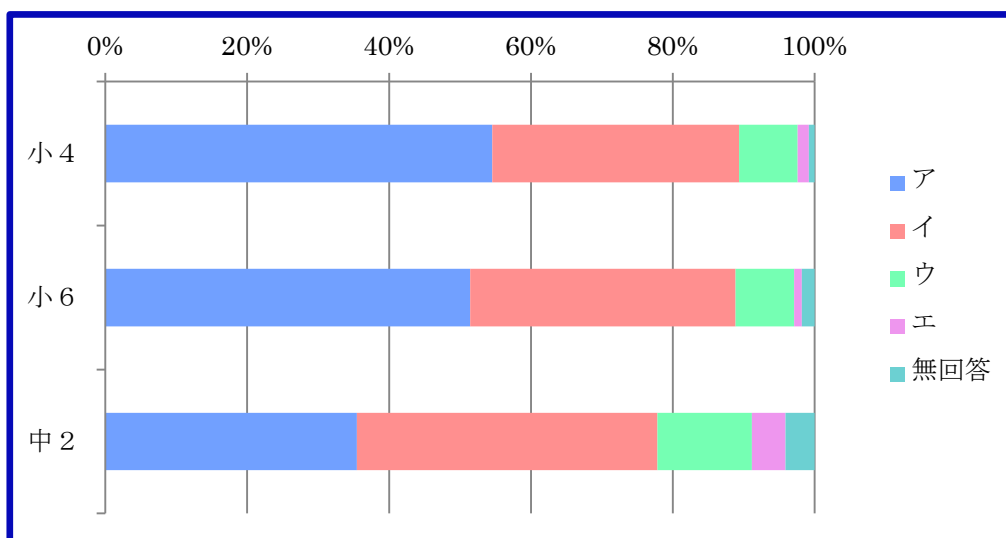
### ■考察

- ・「父・母」・「祖父母」・「兄弟姉妹」を家族と捉えると、家族と本の話をする回答している割合は、小4が6割、小6が5割、中2は4割と、学年が上がるほどその割合は減少している。
- ・学年が上がるにつれて家族と話すより、友だちと話す割合が増加している。

- 児童生徒の読書については、学年が上がるほど、友達からの影響も大きくなると考えられる。そこで、図書館では、児童生徒の多様な興味や関心に対応した図書館情報の提供を行うなどの取り組みが必要である。
- 家庭の読書環境や、家族の読書に対する考え方が、児童生徒の読書に大きな影響を与えていると考えられるので、家族内での本の会話が弾むよう、学校図書館と公共図書館では、家庭における読書の活性化を呼びかけたり、支援したりしていくことが必要である。

問8 読書に対する意識

本を読むのは好きですか。



ア 好き

イ どちらかという好き

ウ どちらかという嫌い

エ 嫌い

無回答

問8	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア	138	54.5%	143	51.4%	112	35.4%
イ	88	34.8%	104	37.4%	134	42.4%
ウ	21	8.3%	23	8.3%	42	13.3%
エ	4	1.6%	3	1.1%	15	4.7%
無回答	2	0.8%	5	1.8%	13	4.1%

■考察

- ・全学年とも「好き・どちらかという好き」と回答している割合が多いが、小学生の9割に対し、中学生は8割とわずかながら少ない。
- ・「嫌い・どちらかという嫌い」と回答している割合は小学生より中学生の方が多。
- 全国的にも、高学年になるとだんだん読書から離れてしまうという傾向があると言われるが、読書離れをくい止めるためには、学校図書館、公共図書館だけでなく、家庭や地域とともに、幼いころから読書の楽しみを体感したり、また、読書の有用性を認識したりできるような取り組みを行っていく必要がある。そして、積極的に読書しようとする姿勢を養い、読書を習慣づけていくとともに、司書は、一人ひとりの子どもの個性を把握し、きめ細やかな読書指導を行っていくことが大切である。

## 7. まとめ

この調査により、市内の小中学生の読書環境や読書状況等の実態が把握できたことは、中央市司書会として読書活動の一つとなった。

調査項目については平成25年度の検討を受け、さらに改善後の1回目で明らかとなった一部の修正箇所を訂正しての2回目の実施である。今回の調査を試みる中で見えてきた課題、たとえば学校図書館、公共図書館だけでなく、家庭や地域を巻き込んだ読書環境づくりや読書習慣の育成などについても調査を深めていく必要がある。学校ごとの分析結果については学校内での読書活動推進に役立てていきたい。また市立図書館での地域における子ども読書推進の一助にもしていきたい。

この「中央市読書調査結果」は、次回策定する「中央市子ども読書活動推進計画」に反映させる。

## 8. 調査用紙等

- 「学校読書調査」 調査用紙
- 「学校読書調査」 集計用紙